

## AIネットワーク化検討会議及び分科会構成員一覧

## A I ネットワーク化検討会議構成員

座長	須藤 修	東京大学大学院情報学環教授
顧問	村井 純	慶應義塾大学環境情報学部長
座長代理	平野 晋	中央大学大学院総合政策研究科委員長
	赤坂 亮太	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科リサーチャー
	石井 夏生利	筑波大学図書館情報メディア系准教授
	板倉 陽一郎	弁護士
	井上 智洋	駒澤大学経済学部専任講師
	江間 有沙	東京大学教養学部附属教養教育高度化機構特任講師
	大屋 雄裕	慶應義塾大学法学部教授
	鹿島 久嗣	京都大学大学院情報学研究科教授
	河井 大介	東京大学大学院情報学環助教
	河島 茂生	青山学院女子短期大学現代教養学科准教授
	久木田 水生	名古屋大学大学院情報科学研究科准教授
	クロサカ タツヤ	総務省情報通信政策研究所コンサルティング・フェロー
	越塚 登	東京大学大学院情報学環教授
	佐々木 勉	総務省情報通信政策研究所特別上級研究員
	佐藤 英司	福島大学経済経営学類准教授
	穴戸 常寿	東京大学大学院法学政治学研究科教授
	実積 寿也	九州大学大学院経済学研究院教授
	新保 史生	慶應義塾大学総合政策学部教授
	田中 絵麻	一般財団法人マルチメディア振興センター情報通信研究部主席研究員
	田中 浩也	慶應義塾大学環境情報学部教授
	高橋 恒一	国立研究開発法人理化学研究所生命システム研究センター 生化学シミュレーション研究チームチームリーダー
	中西 崇文	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授
	橋本 力	国立研究開発法人情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所 情報分析研究室研究マネージャー（平成 28 年 3 月 31 日まで）
	林 秀弥	名古屋大学大学院法学研究科教授
	林 雅之	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター客員研究員
	原井 洋明	国立研究開発法人情報通信研究機構ネットワークシステム研究所 ネットワーク基盤研究室長
	深町 晋也	立教大学大学院法務研究科教授
	福井 健策	弁護士
	松尾 豊	東京大学大学院工学系研究科准教授
	山本 勲	慶應義塾大学商学部教授
	山本 龍彦	慶應義塾大学法科大学院教授
	湯浅 壘道	情報セキュリティ大学院大学教授
	若田部 昌澄	早稲田大学政治経済学術院教授
	渡辺 智暁	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授

（注）敬称略。座長、顧問、座長代理を除き、五十音順。（平成 28 年 4 月 15 日時点）

# AIネットワーク化検討会議

## 経済分科会構成員

分科会長	林 秀弥	名古屋大学大学院法学研究科教授
分科会長代理	井上 智洋	駒澤大学経済学部専任講師
	板倉 陽一郎	弁護士
	クロサカ タツヤ	総務省情報通信政策研究所コンサルティング・フェロー
	越塚 登	東京大学大学院情報学環教授
	佐藤 英司	福島大学経済経営学類准教授
	実積 寿也	九州大学大学院経済学研究院教授
	高橋 恒一	国立研究開発法人理化学研究所生命システム研究センター 生化学シミュレーション研究チームチームリーダー
	田中 絵麻	一般財団法人マルチメディア振興センター情報通信研究部 主席研究員
	田中 浩也	慶應義塾大学環境情報学部教授
	中西 崇文	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授
	林 雅之	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター客員研究員
	原井 洋明	国立研究開発法人情報通信研究機構ネットワークシステム研究所 ネットワーク基盤研究室長
	福井 健策	弁護士
	松尾 豊	東京大学大学院工学系研究科准教授
	山本 勲	慶應義塾大学商学部教授
	若田部 昌澄	慶應義塾大学商学部教授
	渡辺 智暁	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授

(注) 敬称略。分科会長及び分科会長代理を除き、五十音順。(平成28年4月15日時点)

# A I ネットワーク化検討会議

## 社会・人間分科会構成員

分科会長	渡辺 智暁	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授
分科会長代理	河島 茂生	聖学院大学政治経済学部准教授
	赤坂 亮太	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科リサーチャー
	江間 有沙	東京大学教養学部附属教養教育高度化機構特任講師
	大屋 雄裕	慶應義塾大学法学部教授
	鹿島 久嗣	京都大学大学院情報学研究科教授
	河井 大介	東京大学大学院情報学環助教
	久木田 水生	名古屋大学大学院情報科学研究科准教授
	クロサカ タツヤ	総務省情報通信政策研究所コンサルティング・フェロー
	実積 寿也	九州大学大学院経済学研究院教授
	田中 浩也	慶應義塾大学環境情報学部教授
	中西 崇文	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授
	橋本 力	国立研究開発法人情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所 情報分析研究室研究マネージャー（平成28年3月31日まで）
	林 雅之	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター客員研究員

(注) 敬称略。分科会長及び分科会長代理を除き、五十音順。(平成28年4月15日時点)

# AIネットワーク化検討会議

## 法・リスク分科会構成員

分科会長	宍戸 常寿	東京大学大学院法学政治学研究科教授
分科会長代理	平野 晋	中央大学大学院総合政策研究科委員長
	赤坂 亮太	慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科リサーチャー
	石井 夏生利	筑波大学図書館情報メディア系准教授
	板倉 陽一郎	弁護士
	江間 有沙	東京大学教養学部附属教養教育高度化機構特任講師
	大屋 雄裕	慶應義塾大学法学部教授
	河島 茂生	青山学院女子短期大学現代教養学科准教授
	久木田 水生	名古屋大学大学院情報科学研究科准教授
	クロサカ タツヤ	総務省情報通信政策研究所コンサルティング・フェロー
	越塚 登	東京大学大学院情報学環教授
	新保 史生	慶應義塾大学総合政策学部教授
	高橋 恒一	国立研究開発法人理化学研究所生命システム研究センター 生化学シミュレーション研究チームチームリーダー
	中西 崇文	国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授
	林 秀弥	名古屋大学大学院法学研究科教授
	深町 晋也	立教大学大学院法務研究科教授
	福井 健策	弁護士
	山本 龍彦	慶應義塾大学法科大学院教授
	湯浅 壘道	情報セキュリティ大学院大学教授

(注) 敬称略。分科会長及び分科会長代理を除き、五十音順。(平成28年4月15日時点)

## AI ネットワーク化検討会議事務局

福田 雅樹	総務省情報通信政策研究所調査研究部長
成原 慧	総務省情報通信政策研究所調査研究部主任研究官
吉田 智彦	総務省情報通信政策研究所調査研究部主任研究官
渡邊 資生	総務省情報通信政策研究所調査研究部研究官

## 開催経緯

### 【検討会議】

#### 第1回(平成28年2月2日)

##### ○構成員からの御発表

- 松尾構成員「人工知能の未来 —ディープラーニングの先にあるもの—」
- 若田部構成員「経済学者は人工知能の夢を見るか：第2次機械時代の経済社会構想」
- 林（秀）構成員「情報通信政策・競争政策の視点から」
- 大屋構成員「自律と責任における顕教と密教」

#### 第2回(平成28年3月17日)

##### ○中間的な整理の方向性について議論

#### 第3回(平成28年4月12日)

##### ○中間報告書案について議論

### 【経済分科会】

#### 第1回(平成28年2月9日)

##### ○構成員からの御発表

- 高橋構成員「AIのオープンプラットフォーム戦略」
- 佐藤構成員「ICTインテリジェント化に伴う競争政策上の論点—経済学的視点から—」
- クロサカ構成員「進展過程に応じたエコシステムの検討」

#### 第2回(平成28年2月18日)

##### ○構成員からの御発表

- 実積構成員「ICTインテリジェント産業をめぐる経済学的論点—電気通信産業とのアナロジーは成立するのか?—」
- クロサカ構成員「進展過程に応じたエコシステムの検討」
- 田中（絵）構成員「米欧におけるICTインテリジェント化関連政策・市場動向—AIのサービス化とICTエコシステムの進化の視点から—」

#### 第3回(平成28年3月10日)

##### ○中間的な整理の方向性について議論

### 【社会・人間分科会】

#### 第1回(平成28年2月10日)

##### ○構成員からの御発表

- 田中（浩）構成員「空間を越える”自律・分散・協調”ものづくり ICTインフラの可能性～地域社会、日本社会、国際社会、それぞれへの影響～」
- 河井構成員「インテリジェントICTと人 ～社会心理学の視点から～」

第2回(平成28年2月22日)

○構成員からの御発表

- 鹿島構成員「ヒューマン・コンピューテーションとその社会・人間への影響」
- 久木田構成員「ICTインテリジェント化の人間と社会に対する影響」

第3回(平成28年3月8日)

○構成員からの御発表

- クロサカ構成員「進展過程に応じたエコシステムの検討」

○中間的な整理の方向性について議論

【法・リスク分科会】

第1回(平成28年2月5日)

○構成員からの御発表

- 深町構成員「インテリジェントICTと刑法上の諸問題」
- 板倉構成員「欧州一般データ保護規則提案における“the Right to Data Portability”のインテリジェントICTへの適用」

第2回(平成28年2月23日)

○構成員からの御発表

- 山本(龍)構成員「予測的アルゴリズムの憲法問題—その対処法の予備的検討とともに—」
- 湯浅構成員「論点 消費者保護・青少年保護を中心に」

第3回(平成28年3月9日)

○構成員等からの御発表

- (ゲストスピーカー)千葉大学法政経学部横田准教授「ICTインテリジェント化に伴う影響に関する論点～行政法・環境法の知見をヒントとして」
- クロサカ構成員「進展過程に応じたエコシステムの検討」

○中間的な整理の方向性について議論